

【154kV電源尾鷲南勢1L（南勢変-127T）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			7月3日	10時30分～11時00分			断面(A)	7月7日	13時00分～13時30分			断面(A)	7月8日	10時30分～11時00分			断面(A)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	石炭	対象なし	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	石油	対象なし	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	LNG	対象なし	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			7月3日	10時30分～11時00分			断面(A)	7月7日	13時00分～13時30分			断面(A)	7月8日	10時30分～11時00分			断面(A)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由		揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由		揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし	—	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			7月3日	10時30分～11時00分			断面(A)	7月7日	13時00分～13時30分			断面(A)	7月8日	10時30分～11時00分			断面(A)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			7月3日	10時30分～11時00分			断面(A)	7月7日	13時00分～13時30分			断面(A)	7月8日	10時30分～11時00分			断面(A)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			7月3日	10時30分～11時00分			断面(A)	7月7日	13時00分～13時30分			断面(A)	7月8日	10時30分～11時00分			断面(A)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（ＦＩＴを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			7月3日	10時30分～11時00分			断面(A)	7月7日	13時00分～13時30分			断面(A)	7月8日	10時30分～11時00分			断面(A)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
	(出力制御が困難なもの) 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)			—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)			—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)		

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【154kV電源尾鷲南勢1L（南勢変-127T）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			7月9日	10時00分～10時30分			断面(A)	7月10日	10時00分～10時30分			断面(A)	7月12日	12時00分～12時30分			断面(A)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	石炭	対象なし	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	石油	対象なし	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	LNG	対象なし	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			7月9日	10時00分～10時30分			断面(A)	7月10日	10時00分～10時30分			断面(A)	7月12日	12時00分～12時30分			断面(A)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由		揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由		揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			7月9日	10時00分～10時30分			断面(A)	7月10日	10時00分～10時30分			断面(A)	7月12日	12時00分～12時30分			断面(A)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			7月9日	10時00分～10時30分			断面(A)	7月10日	10時00分～10時30分			断面(A)	7月12日	12時00分～12時30分			断面(A)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			7月9日	10時00分～10時30分			断面(A)	7月10日	10時00分～10時30分			断面(A)	7月12日	12時00分～12時30分			断面(A)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（FITを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			7月9日	10時00分～10時30分			断面(A)	7月10日	10時00分～10時30分			断面(A)	7月12日	12時00分～12時30分			断面(A)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【154kV電源尾鷲南勢1L（南勢変-127T）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			7月3日	10時30分～11時00分		断面(B)	7月7日	13時00分～13時30分		断面(B)	7月8日	10時30分～11時00分		断面(B)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	石炭	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	石油	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	LNG	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			7月3日	10時30分～11時00分		断面(B)	7月7日	13時00分～13時30分		断面(B)	7月8日	10時30分～11時00分		断面(B)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			7月3日	10時30分～11時00分		断面(B)	7月7日	13時00分～13時30分		断面(B)	7月8日	10時30分～11時00分		断面(B)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			7月3日	10時30分～11時00分		断面(B)	7月7日	13時00分～13時30分		断面(B)	7月8日	10時30分～11時00分		断面(B)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			7月3日	10時30分～11時00分		断面(B)	7月7日	13時00分～13時30分		断面(B)	7月8日	10時30分～11時00分		断面(B)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（ＦＩＴを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			7月3日	10時30分～11時00分		断面(B)	7月7日	13時00分～13時30分		断面(B)	7月8日	10時30分～11時00分		断面(B)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
	(出力制御が困難なもの) 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)	

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【154kV電源尾鷲南勢1L（南勢変-127T）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			7月9日	10時00分～10時30分		断面(B)	7月10日	10時00分～10時30分		断面(B)	7月12日	12時00分～12時30分		断面(B)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	石炭	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	石油	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	LNG	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			7月9日	10時00分～10時30分		断面(B)	7月10日	10時00分～10時30分		断面(B)	7月12日	12時00分～12時30分		断面(B)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし	—	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			7月9日	10時00分～10時30分		断面(B)	7月10日	10時00分～10時30分		断面(B)	7月12日	12時00分～12時30分		断面(B)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			7月9日	10時00分～10時30分		断面(B)	7月10日	10時00分～10時30分		断面(B)	7月12日	12時00分～12時30分		断面(B)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			7月9日	10時00分～10時30分		断面(B)	7月10日	10時00分～10時30分		断面(B)	7月12日	12時00分～12時30分		断面(B)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（ＦＩＴを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			7月9日	10時00分～10時30分		断面(B)	7月10日	10時00分～10時30分		断面(B)	7月12日	12時00分～12時30分		断面(B)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
							</							

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【154kV電源尾鷲南勢1L（南勢変-127T）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			7月3日	10時30分～11時00分		断面(C)	7月7日	13時00分～13時30分		断面(C)	7月8日	10時30分～11時00分		断面(C)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	石炭	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	石油	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	LNG	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			7月3日	10時30分～11時00分		断面(C)	7月7日	13時00分～13時30分		断面(C)	7月8日	10時30分～11時00分		断面(C)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし	—	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			7月3日	10時30分～11時00分		断面(C)	7月7日	13時00分～13時30分		断面(C)	7月8日	10時30分～11時00分		断面(C)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			7月3日	10時30分～11時00分		断面(C)	7月7日	13時00分～13時30分		断面(C)	7月8日	10時30分～11時00分		断面(C)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			7月3日	10時30分～11時00分		断面(C)	7月7日	13時00分～13時30分		断面(C)	7月8日	10時30分～11時00分		断面(C)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（ＦＩＴを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			7月3日	10時30分～11時00分		断面(C)	7月7日	13時00分～13時30分		断面(C)	7月8日	10時30分～11時00分		断面(C)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【154kV電源尾鷲南勢1L（南勢変-127T）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			7月9日	10時00分～10時30分			断面(C)	7月10日	10時00分～10時30分			断面(C)	7月12日	12時00分～12時30分			断面(C)	
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		
	石炭	対象なし	—	—	—			—	—	—			—	—	—			
	石油	対象なし	—	—	—			—	—	—			—	—	—			
	LNG	対象なし	—	—	—			—	—	—			—	—	—			
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			7月9日	10時00分～10時30分			断面(C)	7月10日	10時00分～10時30分			断面(C)	7月12日	12時00分～12時30分			断面(C)	
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由		揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由		揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由		
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—			
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			7月9日	10時00分～10時30分			断面(C)	7月10日	10時00分～10時30分			断面(C)	7月12日	12時00分～12時30分			断面(C)	
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由		
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—			
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			7月9日	10時00分～10時30分			断面(C)	7月10日	10時00分～10時30分			断面(C)	7月12日	12時00分～12時30分			断面(C)	
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—			
			—	—	—			—	—	—			—	—	—			
			—	—	—			—	—	—			—	—	—			
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			7月9日	10時00分～10時30分			断面(C)	7月10日	10時00分～10時30分			断面(C)	7月12日	12時00分～12時30分			断面(C)	
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（ＦＩＴを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—			
			—	—	—			—	—	—			—	—	—			
			—	—	—			—	—	—			—	—	—			
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			7月9日	10時00分～10時30分			断面(C)	7月10日	10時00分～10時30分			断面(C)	7月12日	12時00分～12時30分			断面(C)	
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—			
			—	—	—			—	—	—			—	—	—			
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		
	(出力制御が困難なもの) 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)				—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)				—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)	

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【154kV電源尾鷲南勢1L(南勢変-127T)】自然変動電源の出力抑制を行う必要性

(単位：万kW)

一般送配電事業者 HP公表情報		自然変動電源の出力抑制実施日				2026年7月3日(金)			2026年7月7日(火)			2026年7月8日(水)		
		自然変動電源の出力抑制期間				9時00分～11時00分			13時00分～13時30分			10時00分～11時00分		
		自然変動電源の最大抑制量				0.41			0.11			0.34		
		自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻				10時30分～11時00分			13時00分～13時30分			10時30分～11時00分		
						(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面
予想潮流 [※] ※自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻における、調整電源ほかの出力抑制後、かつ自然変動電源の出力制御前の予想潮流であり、想定潮流誤差を含む。	混雑系統以下の電源等 [※] ※ファーム型接続については特高連系分。高圧以下連系分は一般需要に含む。	調整電源		ノンファーム型接続 (A-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
				ファーム型接続 (A-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		非調整電源	火力 (混焼バイオマス含む)	ノンファーム型接続 (B-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (B-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			蓄電設備 (放電)	ノンファーム型接続 (C-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (C-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			専焼バイオマス	ノンファーム型接続 (D-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (D-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの以外)	ノンファーム型接続 (E-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (E-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの)	ノンファーム型接続 (E-3)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (E-4)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			太陽光 ^{※1}	ノンファーム型接続 (F-1)	0.35	0.43	0.41	0.25	0.29	0.28	0.37	0.34	0.34	
				ファーム型接続 (F-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			風力 ^{※1}	ノンファーム型接続 (G-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (G-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			原子力	ノンファーム型接続 (H-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (H-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			一般水力	ノンファーム型接続 (I-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (I-2)	11.48	11.50	11.50	12.19	12.20	12.20	11.85	11.76	11.76	—
		地熱	ノンファーム型接続 (J-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			ファーム型接続 (J-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	混雑系統以下の需要等	一般需要 [※] ※ファーム型接続電源（高圧以下連系）を含む。		(K)	▲ 3.25	▲ 3.17	▲ 3.19	▲ 2.29	▲ 2.25	▲ 2.26	▲ 2.87	▲ 2.90	▲ 2.90	
		揚水式発電機の揚水運転		(L)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		需給バランス改善用の蓄電設備の充電		(M)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	混雑系統以下の電源等 計①（A～Jの合計）				11.83	11.92	11.91	12.44	12.49	12.47	12.22	12.10	12.09	
	混雑系統以下の需要等 計②（K～Mの合計）				▲ 3.25	▲ 3.17	▲ 3.19	▲ 2.29	▲ 2.25	▲ 2.26	▲ 2.87	▲ 2.90	▲ 2.90	
	想定誤差量③				0.77	0.77	0.77	0.77	0.77	0.77	0.77	0.77	0.77	
	予想潮流④（＝①－②＋③）				15.85	15.87	15.87	15.50	15.51	15.51	15.86	15.77	15.77	
(A)前日断面							(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面
必要性	運用容量⑤				15.40	15.40	15.40	15.40	15.40	15.40	15.40	15.40	15.40	
	判定				○	○	○	○	○	○	○	○		
	誤差量を織り込んだ抑制必要量 ^{※2} （④－⑤）				0.45	0.47	0.47	0.10	0.11	0.11	0.46	0.37		
	自然変動電源の抑制必要量				0.35	0.43	0.41	0.10	0.11	0.11	0.37	0.34	0.34	

※1 前断面で算出した抑制必要量を考慮しない当該断面時点のTSO想定値

※2 実需給断面においても自然変動電源を含むノンファーム型接続電源の抑制のみで運用容量以下にならない場合は、必要に応じてファーム型接続電源を抑制する

【154kV電源尾鷲南勢1L(南勢変-127T)】自然変動電源の出力抑制を行う必要性

(単位：万kW)

一般送配電事業者 HP公表情報		自然変動電源の出力抑制実施日				2026年7月9日(木)			2026年7月10日(金)			2026年7月12日(日)		
		自然変動電源の出力抑制期間				9時00分～11時00分			9時00分～11時00分			11時00分～13時00分		
		自然変動電源の最大抑制量				0.34			0.32			0.35		
		自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻				10時00分～10時30分			10時00分～10時30分			12時00分～12時30分		
						(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面
予想潮流※ ※自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻における、調整電源ほかの出力抑制後、かつ自然変動電源の出力制御前の予想潮流であり、想定潮流誤差を含む。	混雑系統 以下の 電源等※ ※ファーム型接続については特高連系分。高圧以下連系分は一般需要に含む。	調整電源		ノンファーム型接続 (A-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
				ファーム型接続 (A-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		非調整電源	火力 (混焼バイオマス含む)	ノンファーム型接続 (B-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (B-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			蓄電設備（放電）	ノンファーム型接続 (C-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (C-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			専焼バイオマス	ノンファーム型接続 (D-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (D-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの以外)	ノンファーム型接続 (E-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (E-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの)	ノンファーム型接続 (E-3)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (E-4)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			太陽光※1	ノンファーム型接続 (F-1)	0.43	0.42	0.42	0.40	0.37	0.35	0.39	0.34	0.35	
				ファーム型接続 (F-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			風力※1	ノンファーム型接続 (G-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (G-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			原子力	ノンファーム型接続 (H-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (H-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			一般水力	ノンファーム型接続 (I-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (I-2)	11.27	11.37	11.37	11.36	11.36	11.36	10.87	10.93	10.93	
		地熱	ノンファーム型接続 (J-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			ファーム型接続 (J-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	混雑系統 以下の 需要等	一般需要※ ※ファーム型接続電源（高圧以下連系）を含む。		(K)	▲ 3.17	▲ 3.18	▲ 3.18	▲ 3.20	▲ 3.23	▲ 3.25	▲ 3.81	▲ 3.86	▲ 3.85	
		揚水式発電機の揚水運転		(L)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		需給バランス改善用の蓄電設備の充電		(M)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	混雑系統以下の電源等 計①（A～Jの合計）					11.70	11.80	11.79	11.76	11.72	11.71	11.27	11.26	11.28
	混雑系統以下の需要等 計②（K～Mの合計）					▲ 3.17	▲ 3.18	▲ 3.18	▲ 3.20	▲ 3.23	▲ 3.25	▲ 3.81	▲ 3.86	▲ 3.85
	想定誤差量③					0.77	0.77	0.77	0.77	0.77	0.77	0.77	0.77	0.77
	予想潮流④（＝①－②＋③）					15.64	15.74	15.74	15.73	15.73	15.73	15.84	15.90	15.90
(A)前日断面							(B)1+α時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面
必要性	運用容量⑤					15.40	15.40	15.40	15.40	15.40	15.40	15.40	15.40	15.40
	判定					○	○	○	○	○	○	○	○	
	誤差量を織り込んだ抑制必要量※2（④－⑤）					0.24	0.34	0.34	0.33	0.33	0.32	0.44	0.50	0.50
	自然変動電源の抑制必要量					0.24	0.34	0.34	0.33	0.33	0.32	0.39	0.34	0.35

※1 前断面で算出した抑制必要量を考慮しない当該断面時点のTSO想定値

※2 実需給断面においても自然変動電源を含むノンファーム型接続電源の抑制のみで運用容量以下にならない場合は、必要に応じてファーム型接続電源を抑制する